

2019年2月28日

CAC クロア社が提供する「化合物共有ライブラリー事業」への参画について

塩野義製薬株式会社（本社：大阪市中央区、代表取締役社長：手代木 功、以下「当社」）は、株式会社 CAC クロア（本社：東京都中央区、代表取締役社長：加藤 肇、以下「CAC クロア社」）が提供する化合物共有ライブラリー事業（以下「QualityLead」）に参画し、化合物ライブラリー*の管理およびプレート作製業務の委託について契約を締結しましたので、お知らせいたします。

* 化合物ライブラリー：各社が蓄積し管理する化合物群

QualityLead は、各製薬会社が保有管理している化合物を CAC クロア社に集約し、化合物ライブラリーの管理からプレート作製までを一貫して行うことで、化合物管理に関わる経費削減をはかります。また将来的には、製薬会社・アカデミア・バイオベンチャーが、化合物ライブラリーを相互に共有し利用できる基盤システムの構築を目指しています。このたびの契約により、当社は化合物ライブラリーの管理および HTS**を実施するためのプレート作製業務を CAC クロア社に委託するとともに、QualityLead が目指す化合物ライブラリー共有についても、積極的に検討してまいります。

** HTS (High Throughput Screening)：化合物ライブラリーの中から、標的分子との親和性が高い化合物（ヒット化合物）を選抜する、創薬の起点となる手段

近年、低分子創薬におけるヒット化合物の創出手段は多様化してきており、それに伴い化合物ライブラリーを柔軟に管理、運営する体制の構築が重要になっています。当社は QualityLead への参画を通じ、化合物ライブラリー運用の効率化による創薬生産性のさらなる向上をはかります。

当社は、「創薬型製薬企業として社会とともに成長し続ける」ことを経営目標に掲げており、今後も革新的な新薬の継続的な提供を通じ、世界中の皆さまの健康と QOL の改善に貢献できるよう引き続き努力してまいります。

以上

【お問合せ先】

塩野義製薬株式会社 広報部

TEL：06-6209-7885

Press Release



【CAC クロア社について】

CAC クロア社は、国内外に約 20 のグループ会社をもつ CAC グループの一員であり、業務支援（CRO）と情報技術（IT）とを融合させた高度で高品質なワンストップサービスを提供し、スピーディーかつ効率的に医薬品開発をサポートしている企業です。

【QualityLead について】

QualityLead は、製薬会社が個別に保有管理している化合物を、CAC クロア社が提供する設備およびプラットフォームに集約しライブラリー管理からプレート作製までを一貫して行うことで、製薬会社の化合物管理にかかる多額の設備投資や維持管理経費の削減をはかります。そして、製薬会社・アカデミア・バイオベンチャーが化合物を共通に利用できる基盤システムを構築して、産産連携・産官学連携を加速させるとともに、All Japan（オールジャパン）創薬体制の強化と、日本発の革新的な医薬品開発支援を実現します。なお、QualityLead のプラットフォーム構築については、2018 年 1 月に国立研究開発法人日本医療研究開発機構（AMED）の医療研究開発革新基盤創成事業（CiCLE）に採択され、AMED の支援のもと実施しております。詳細は [CAC クロア社ホームページ](#)をご覧ください。